

感染状況・医療提供体制の分析(5月2日公表)

【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 ①、②は公表の前週(月～日)の合計 ③、④は公表の週の水曜日時点	前回の数値 (4月25日公表) 4月15日～4月21日	現在の数値 (5月2日公表) 4月22日～4月28日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 (注: 報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	364人	259人	↓	感染状況コメント レベル2. 感染縮小しつつあるが注意が必要
		定点当たり数	4.33人	3.08人	↓	
		報告数に占める60歳以上の割合	27.7%	31.7%	↑	
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 (注: 定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	岡山市保健所	2.27人	1.41人	↓	定点当たり患者報告数は 3.08人 と微増。インフルエンザ患者数は減少(定点当0.40人)。但し、RSウイルス感染症は増加傾向で、A群β溶血性レンサ球菌咽頭炎も例年に比べ多い。 全国的にも岡山でも新型コロナ感染は減少傾向。ゴールデンウィークで人の移動が多い時期は続くので、体調不良時は人と会うのを控えるといった心がけや、状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。 医療機関への入院は減少も、重症者は発生しており、注意が必要。薬代などの公費負担は4月から撤廃されるも、 ハイリスク患者の早期診断・治療は必要 。
		倉敷市保健所	6.75人	4.50人	↓	
		備前保健所	2.27人	2.20人	→	
		備中保健所	4.67人	3.00人	↓	
		備北保健所	9.50人	7.83人	↓	
		真庭保健所	8.00人	3.33人	↓	
		美作保健所	3.50人	3.00人	↓	

*医療提供体制については、病床数・重症者数の報告がなくなり、割愛しました。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。